

11月8日は いい歯の日



熊本県歯科医師会PRキャラクター
「ご当地よ坊さん」

「熊本県歯及び口腔の 健康づくり推進条例」 が制定されました！

本年10月8日に熊本県議会において標記条例が可決制定されました。条例の基本は、県民誰もがライフステージに応じた適切な歯科保健・医療を受けることができるようにすることです。私ども歯科医師会も全面的にお手伝いいたします。

熊本県のむし歯の現状は あまり良くありません

熊本県でも、むし歯は確実に減っています。しかし、全国レベルから見ると
☆12歳児のむし歯の経験歯数が全国ワースト2位
☆1歳半のむし歯保有率はワースト1位
となっており全国と比較するとさらなる努力が必要です。

噛むことから全身の健康へ！

歯の健康を保ちよく噛むことは、次のような効用があります。
①顔の筋肉を鍛え表情を豊かにし若さを保ちます。②消化を助け満腹感が得られるため食事量をコントロール出来る一番身近なダイエット法です。③大脳への血流を促し、健忘症や認知症を予防します。

高齢化が進む社会で、自分の口から、よく噛んで食事をとることが最も大切であると私たちは考えます。

定期健診やかかりつけ歯科医を持つことで、ご自分の歯をもっと大切にしましょう。

熊本県歯科医師会では、安心・安全歯科医療推進制度を実施し、県民の皆様により良質な歯科医療を提供するために、本会会員は日々研鑽に努めています。

熊本県歯科医師会会長
浦田 健二



【いい歯の日 中央イベント】

◀日時▶ 平成22年11月7日(日) 午前11時～午後4時 ▶会場▶ 上通びぶれす広場

◀内容▶ 無料歯科相談、口臭測定、ブラッシング指導、人形劇、ストローゴルフコーナー

歯科医療は「生きる力を支える生活の医療」です。